大腿骨近位部骨折の治療のため、入院・手術された患者さんの診療情報を用いた手術後急性腎障害の検討に対するご協力のお願い

研究責任者　所属　救急医学　職名　教授
氏名　佐々木　淳一
連絡先電話番号　03-3225-1323
実務責任者　所属　救急医学　職名　准教授
氏名　本間康一郎
連絡先電話番号　03-3225-1323

このたび当院では、上記のご病気で入院・通院された患者さんの診療情報を用いた下記の医学系研究を、医学部倫理委員会の承認ならびに病院長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施しますので、ご協力をお願いいたします。

この研究を実施することによる、患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を「８　お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出下さいますようお願いいたします。

１　対象となる方

西暦 2017 年 1 月 1 日より 2024 年 4 月 30 日までの間に、当院救急科にて大腿骨近位部骨折の治療のため入院、手術を受けた、年齢 60 歳以上の方

２　研究課題名

承認番号　20200071
研究課題名　高齢者大腿骨近位部骨折手術後に生じた急性腎障害の検討

３　研究実施機関

慶應義塾大学医学部救急医学・慶應義塾大学病院救急科

４　本研究の意義、目的、方法

大腿骨近位部骨折手術後に発生する急性腎障害は、手術後合併症および死亡率と関連することが報告されておりますが、本邦での報告はほとんどありません。本検討では、大腿骨近位部骨折手術後

に生じる急性腎障害を、血清クレアチニンの値および時間尿量の低下を用いて評価し、急性腎障害のリスク因子を検討するとともに、術後合併症および死亡率との関連について明らかにすることを目的としております。また、研究成果の公表などを介して、本邦における大腿骨近位部骨折患者さんの治療成績の向上および医療安全の向上に貢献することが期待されます。

５　協力をお願いする内容

患者さんの診療情報を閲覧し、治療内容や血液・画像検査データなどを収集します。

６　本研究の実施期間

実施許可日～2024 年 4 月 30 日

７　プライバシーの保護について

1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報は、氏名、住所、性別、生年月日および患者番号です。その他の個人情報（住所、電話番号など）は一切取り扱いません。
2) 本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人情報をすべて削除し、第３者にはどなたのものか一切わからない形で使用します。
3) 患者さんの個人情報と、匿名化した診療情報を結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また研究計画書に記載された所定の時点で完全に抹消し、破棄します。
4) なお連結情報は当院内のみで管理し、外部には一切公開いたしません。

８　お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

また本研究の対象となる方またはその代理人（ご本人より本研究に関する委任を受けた方など）より、診療情報の利用の停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へのご連絡をお願いいたします。

宇田川和彦・救急医学・03-3225-1323（土曜日と病院休診日を除く午前９時～午後５時まで）

以上